

同 仁 会 設 それいゆ 医療法 人 ■介護老人保健施設

TEL0577-35-3030 クリニック TELO577-35-3030
■桐生クリニック
TEL0577-35-3880 FAX (規) 0577-35-3063
■折茂医院
TELO577-34-5025
■それいゆ訪問看護ステーション
TEL0577-37-5260
■ ヘルパーステーション それいゆ
TEL0577-35-2525
■ ケアプランセンター それいゆ
TEL0577-35-2525
■ ケアプランセンター それいゆ
TEL0577-35-3770
■ ショートステイ それいゆ
TEL0577-35-0710
■ シャロン・ド・それいゆ
TEL0577-34-5026
■デイサービスセンター ベれる
TEL0577-36-7077
■ Dr, Orishige ビオメゾン
TEL0577-37-0800
■デイサービスセンター れざみ
TEL0577-37-5666
■ りあん・ど・それいゆ
TEL0577-32-8166 生

医療法人同仁会

理事長

茂

解決策の模範解答を求められています。 少子高齢化のトップを走る日本は、 世界にそ

ます。 の 千万人を超えると予想されています。 上約四千万人、七十五歳以上の後期高齢者が二 〇四〇年には一億一千万人になり、六十五歳以 れば二〇一五年の総人口一億二千七百万人が二 はみられていません。このまま人口減が進行す て支援策を進めていますが、出生率回復の兆し 減少が明らかになったのは二〇一五年であり 九二〇年の国勢調査開始後初めて日本の人 政府は出生率の改善のために様々な子育

無解決の状態です。 護高齢者の増加にいかに対応するのかほとんど 力不足は深刻な事態を迎えていますが、 となる現役世代は減少します。 に占める高齢者の比率は急激に上昇し、 このように人口は急激に減少しますが総人口 年金、さらに認知症をはじめとする要介 現在すでに労働 社会保 働き手

の

うです。 高齢者人口は二〇四〇年ころにピークに達しそ するのは二〇五〇年ころだと推計されているよ 後は減少に転じる予測なので、 から三十年先にしか労働人口は増えません。 国連によれば日本の百歳人口が百万人を突破 今後出生率が上向いたとしても二十五 現時点で少子

の

٨<sub>٥</sub> 知症予防も可能になると思います。 とくくりに駄馬扱いにするべきではありませ る社会保障費の不足の解決策にはなりません。 る程度は解消されるかもしれませんが増え続け 好転する可能性もあります。 会保障費、 能力探究開発のチャンスだと思います。 て孤立化を与儀なくされます。 の二十年から三十年の間、 足は外国人労働者の雇用、 化に歯止めがかかれば二〇四〇年にはすべて 能力を活用することによって労働力不足、 さらに高齢者集団は人生の終末を迎えるまで 今こそ高齢者の残存能力、 年金問題は解決され、 社会から切り離され ロボットの活用であ 深刻な労働力の不 高齢者集団をひ 人間の未知なる 増え続ける認

べきです。そこの卒業生に就労のチャンスを与 可能な教育機関、 めの研究施設を併設した高齢者専門大学を作る 蓄えた才知を発揮してもらいます。 さらには健康増進のための生活習慣の習得 、府は高齢者専用に新しい知識、 並びにアンチエイジングのた 0

を支える重要な役割を担うことになれば日本の ||来は明るくなると思います。 高齢者が支えられるだけの存在ではなく、





可愛いイチゴサンタ付き♥

管理栄養士 佐介護老人保健施設それいゆ

老人保健施設それいゆ 藤 怜 子

柚

原

仁

介護主任坂 人保健施設それいゆ

育

子

長 瀬 千

春

心よりお祝い申し上げます。が贈呈されました。 長より感謝状と記念品目録 の て行わ

もずく酢・お吸い物・梨コンポート

介護長 原 仁

平成三十年を迎えるに当たり、もう一つ上を目指したいと利用者様だけでなく にわたり『目線を合わせ、笑顔で接する』を職員の心の拠り所としてきました。 家族様との信頼関係の強化についても目標としました。 それいゆ通所リハビリでは、〝利用者様との信頼関係を大切に〟と考え、

思っています。ただ、家族様によって心地よい距離感は当然違いますので、 かなど、積極的に距離を縮め信頼されるそれいゆ通所リハビリになりたいと 中の会話や、不在時のお宅には連絡帳等も活用し自宅で困っていることはない に気を配りながら、課題が解決できるよう、職員皆で取り組んでいきます。 サービス担当者会議から出た課題はもちろん、送迎時の送り出しや迎い入れ

よう努めていきます。 強・実践し、上手くいった介助のコ 介護の負担がどれだけでも軽くなる ツなどは共有することで、家族様の して、スタッフ一人ひとりが技を勉 また、 一つが勉強です。 作業療法士との連携を密に 介助の仕方についても理学 これからも



### 管理者 田 步 美

二日間の実習制度が始まりました。 ケアマネの質の向上を目的として平成二十八年度よりケアマネ試験合格後:

質の向上に繋がっていくのではないかと思っています。 ジメントを振り返る中で、疑問をそのままにせず、再確認することで、 返り、利用者様により良い支援が出来るように、一人ひとりが現在のケアマネ キュラム対応実務研修テキストの読み合わせを始めました。今一度基本に立ち ケアプランセンターそれいゆでは実習生受け入れに備え、 事業所内で新カリ 個々の

ティに対応できる力量が必要とされる職種だと感じています。町内会での取り 常生活を送る上で様々な分野の知識を必要とされる為、 ケアマネジャーに課せられる役割は広範囲であり、介護・医療のみならず日 ある程度オールマイ

組みやボランティ 動なども情報収集 ア・民間業者の活 よう調整が必要と 在宅生活が出来る を行い、無理なく

かも知れません。 役立つ情報がある る事があれば相談 行い、より良いケ してみて下さい。 せんが、困ってい なります。 アマネの質の向上 己研鑚に努め、 できるよう日々自 アマネジメントが 超えて情報共有を 完璧!とはいきま 事業所や職種を 何を聞かれても

を目指していきた

いと思います。



理学療法士・作業療法士

在宅でのリハビリに興味のある方、 ·緒に成長していきましょう。

理学療法士 住 H 真

ございました。 ンをご利用いただき、誠にありがとう

昨年はそれいゆ訪問看護ステーショ

ります。 域で、安心して、自分らしく齢を重ねの共通の願いは、住み慣れたお家・地 ながら、 うとしています。 が経験したことのない長寿社会になろ 人生百年時代と言われ、 人生を謳歌していくことであ その中で多くの方々

い年になりますことをお祈りしつつ、 年もよろしくお願い致します。 ビス向上を目指す所存です。何卒、 最期まで送れるよう、より一層のサー 平成三十年が皆さまにとりまして良 そのため、 いつまでも質の高い生活を人生の 我々事業所と致しまして 本

ご挨拶とさせていただきます。



### 切にしていきます。 じております。 しかし、

えられるようなヘルパーステーションそ これからも日々勉強させていただき、利用者様、

取り組んでまいります。 れいゆを目指し、スタッフ一丸となって

げます。 今後とも、 何卒よろしくお願い申し上





管理者 大 洞 里

だき、誠にありがとうございます。 日頃はヘルパーステーションそれいゆをご利用いた

統一されたケアができるよう努めています。 タブレットを持参し、常に利用者様の情報交換を行い、 私たちの事業所では、 昨年の六月より一人ひとりが

は情報を共有する一つの要となりました。 次のヘルパーへの申し送りができるようになり、 以前と比べ、タブレットを活用し利用者様の状態や 今で

機械化が進むにつれ、スタッフ間の暖かい

ます。タブレットだけに頼らず、スタッフ間のコミュニケーションをもっと大 スムーズな連携が成り立たなければ、 コミュニケーションが少なくなったのではないかと感 ただ文章で申し送ればいいと思わず、スタッフ間の 質の高いサービスは提供できないと思い

ご家族様に安心・満足を与

### りあん。ど。それいゆ 管理者

阿 礼 由美香

### ★気配り=相手のことを考えて行動する ★目配り=自分だけでなく相手や周囲に目を向ける

★心配り=協力し思いやりをもって実践する

以上をモットーに今年がスタートしました。

理解をした上で同じ方向を目指します。 の目をみてあいさつをする。そして、相手の話を聴く耳を持ち、 ヨをみてあいさつをする。そして、相手の話を聴く耳を持ち、お互いが共通関わる全ての人に気持ち良いと感じて頂けるよう、基本的な事ですが、相手

るようになります。今年も「絆」を大切に精進して参ります。 り」し、ご自分でできる事とできない事を見極め、支援させて頂きます。さら に悩みや気持ちなど心の声に耳を傾け「心配り」をすることがさりげなくでき 違う些細な変化や今、どうされたいかを把握します。 そうすることで、利用者様の健康状態や行動を常に「目配り」し、 そして何が必要か「気配 いつもと

お正月お膳





りあんでお友達に



花餅作り

と共に、今後も変わらぬご支援をお願いいたし れいゆをご利用いただき厚く御礼申し上げます 新しい年を迎え、平素よりシャロン・ド・そ

思っております。 保険において小規模多機能型居宅介護事業所 ります。ご利用いただいた利用者様の介護を通 うに、必要なサービスを提供するとともにより 質の高いサービスの提供に努めていきたいと して多くの事を学ばせていただきました。 シャロンも開設して五年を過ぎようとしてお 多様性のある介護の提供を期待されていま 人ひとりの利用者様が楽しく過ごせるよ

すが、シャロンでのサービスについて運営推進 成二十八年からは自己評価に変更となっていま 推進会議の開催が義務づけられていました。平 当初は外部評価と地域の有識者を交えての運営 たら、ご指導よろしくお願いいたします。 ております。今後とも御気付きの点がありまし をし、より良いサービスにつながるように努め 会議での声をいただき自己責任にて謙虚に評価 小規模多機能型居宅介護事業所においては

## 〈シャロン・ド・それいゆでの生活》

家庭的な環境にて穏やかに過ごせるように。

自立した方から看取りまで、物忘れがひどく ご家族と相談しながら利用者様の生活をより 不安の強い利用者様も利用して見えます。

ります。 相談も受け付けてお れいゆでは、見学・ うに努めています。 良い支援ができるよ シャロン・ド・そ

お誕生日おめ







管理者 牧 田

功

# 管理者

長 瀬 千

し上げます。 ありがとうございます。スタッフ一同心より御礼申 日頃はショートステイそれいゆをご利用いただき

働けるようにいたします。 様に満足いただけ、職員がやりがいと誇りを持って 今年度は介護職員の技量の標準化にて、ご利用者

受け入れられる態勢を整える予定です。 月日に伴い医療処置を必要とするご利用者様が増 また、痰の吸引が必要なご利用者様を、 より多く

供に努めます。 え、ご利用者様の気持ちに寄り添ったサービスの提 変化するご利用者様の状態を把握し、ニーズをとら 療にも強いショートステイでありたいと思います。 えていく中、よりきめ細かいサービスとともに、

安心して任せていただけるショートステイを目指し せていただき、ご利用者様・ご家族様から信頼され ご利用者様へ高い介護技術と真心を持って対応さ

これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。



げと厚く御礼申し上げます。 域の皆様、行政関係各位からのご支援とご協力のおか た。これもひとえに、ご利用者様並びにご家族様、 当施設は、 開設十周年目を迎えることができまし 地

上を図り、

良い

ービスの質の

副施設長

折茂

CV づ み

を共有していただけるような一年にしたいと思います。 いただくことができるよう、職員全員で努めてまいり ひとりの尊厳を大切にして一番その人らしく暮らして 人居者様の連続した状態の観察」を軸に、 こ下さる方すべての方が、楽しいこと、うれしいこと 今年もご入居者様、ご家族様、ビオメゾンに関わっ その為にも、毎日の介護での「些細な気づき」や「ご おひとりお

キャリア段位制度により職員の能力を向上させ介護 また、職員研修の充実や同仁会全体で導入された

医療依存度の高 設」として、皆様か ビスが充実した施 方まで「安心できる 泊りから終末期や の方の不在時のお 怪我や病気、介護者 の在宅として、急な 介護と医療のサー

職員一人ひとり と思います。 となることを目 事ができる職場 がいきいきと仕 目指すとともに 質の高い介護を 標に努力したい けるよう、さらに (※施設の楽しい

おります。ぜひ 応募して

平成30年1月26日 花柳琴臣様の新春舞踊ショ

企画、

みんなで楽しく豆まきをしました

らご利用いただ

ーが

組んでまいります。 てていくよう取り 材を施設全体で育 これからも施設 人向

今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

1 Fホールにて開催されました ご提案ください

# マサービスセンタ

デイサービスセンターベ

主

水

博

充

生活相談員 坂本 麻祐子

いただき、 早春の候、時下ますますご清祥の段、 厚く御礼申し上げます。 お慶び申し上げます。日頃よりご利用

頂けるよう努めております。 過ごして頂ける空間作り、おもてなしのこころを大切に楽しい時間を過ごして 〝れざみ〟とはフランス語で〝友達〟という意味です。お友達同士ゆっくりと

り添えるれざみデイである為に、ご本人・家族様と今以上の信頼関係の構築を 目指し、コミュニケーションを密にさせて頂きます。 だけでなく懸命に介護をしておられるご家族・関係者の方々と接する事が多く いつもそのお姿に敬意の念を抱かせて頂いております。そんな皆様の想いに寄 様々な疾患をお持ちの方がみえる中、自宅での生活を続けるべく、利用者様

日々勉強する姿勢を忘れず、安心・安全 を身に付ける」事を目標とし、 また、ケアの質の向上のため、スタッフ各々が「課題を作り出し解決する力 合同勉強会を毎月開催し取り組んでおります。

いませ。 施設見学やお試しデイ、その他ご意見 ります。



お過ごしでしょうか。 い日が続いておりますが、 立春とは言え、まだまだ寒さが厳し 皆様いかが

念申し上げます。 にとって良い年となりますようにご祈 ありがとうございました。本年も皆様 旧年中は格別なご高配を賜り、

頂きました。 **とカフェ オレンジ** をオープンさせて 昨年、十二月より認知症カフェがほっ

場所:レザミひだ(レストラン グランビオ 日時:毎月第3水曜日 13:30~ 14:30

今後色々な企画を開催させて頂きますので、どなたでもお気軽にご参加下さい。 の方が認知症に対してご理解頂けるよう、アンケートで頂いた皆様の声を基に ことが出来ました。《地域全体で認知症の方を支える》をテーマに少しでも多く 初回から多くの方がご参加下さり、認知症に対しての皆様の想いをお聴きする べれるの利用者様・ご家族との更なる信頼関係の構築は勿論、 認知症の方を

※見学につきましては随 るサービスを心掛ける 様のご期待に応えられ 同仁精神に基づき、皆 族の支えになるよう、 護をされてみえるご家 お願い申し上げます。 うぞ、これまで同様の 所存でございます。ど いに感謝し、職員一同、 これからの沢山の出逢 抱え在宅で頑張って介 ご愛顧を賜りますよう



くださいませ。





子

はせながら、 み取る」という断固 く、「事故の芽を摘 と見過ごすのではな 「大したことはない」 かかわることのない事例でも全スタッ 返却忘れ、というような、直接生命に 保育』です。 標です。 協力いただき、 とした姿勢で安全を 心とり一人の個別性を大切にする保私達が開設以来目指しているのは 今後ともどうぞよろしくお願いいた そして、何より大切なのが『安全な 日頃は病児保育室運営にご理解とご まずは来室されたお子さんを観察 小さな出来事を 管理者 当施設では例えば私物の 改善策を探るようにして 誠にありがとうござい ##



お知らせ

とっての最善を探るところから一日が 活や、その生活にある背景にも思いを いながら病状を把握します。普段の生診療情報提供書や前日までの様子を伺 つながる一日を提供していくことが目 始まります。『優しい看護と丁寧な保 お子さんとそのご家族に 利用された方の笑顔に

### プティひろば~病気の時のホームケア~

平成30年3月21日(水·祝) 9時~12時 レザミひだ 1 階レストラン 場所

-ナー には100冊の絵本がスタンバイ! 「おはなしネットことだま」さんの読み聞かせもあ るよ!

**カフェコーナー** にはスムージーとフレッシュ ジュースのカフェBittaさんが来てくれます! なごつ ぼビスケットさん、豆腐の信州屋さんのスィーツもお 楽しみに!カフェでくつろぎながら病気の時のホーム ケアについて、子育てについて、病児保育室スタック と一緒にお話しませんか?



当日は病児保育室見学と登録もしていただけます。お気軽にお越しください♪



の時代や私達のライフスタイルを考える機会 的になりがちなものの見方を改め、これから 改正時期が発表され、普段、ついつい単視眼 使う人の心がけによります。昨年は新元号の 発達したものです。それをどう活用するかも、 さんが話題になりました。テクノロジーも を得ました。三寒四温の日々が続きます。 六十代からパソコンを始めて八十二歳でアプ ず生活に密接した時代がくるでしょう。昨年、 リを開発した 『リケ老のススメ』 の若宮正子 人の生活に役立てたい゛という人の思いから 私達は考えがちですが、遠から るけど、まだまだ馴染みが…と リモコン操作の家電は使ってい 聞いても、パソコンやスマホ、 になってきました。一T変革と ホットの活用が評価されるよう

《それいゆ広報委員会》一戸康弘、坂上智春 〈編集・校正〉一戸かおり、坂上智春、鍛冶谷真澄、 三島友子 発行: それいゆ広報部